

1 事業概要

		課名	環境モデル都市推進課	事業No.	152
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		10	豊かな自然と調和し、低炭素なくらしをおくる	
	分野別計画			飯田市環境基本計画(21'いいだ環境プラン)	
				第2次飯田市環境モデル都市行動計画	
法令・例規等			飯田市環境基本条例		
事業目的	対象	市民、事業者			
	意図	市民、事業者が小水力発電事業を推進し、売電収益を活用した持続可能な地域づくりを実施します。また、リニア時代にふさわしい低炭素な社会づくりを推進します。			

2 事業内容

29年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)
	29年度取組	1 かみむら小水力(株)が進める小沢川事業の許認可取得に係る業務支援を継続的に行いました。また、地域環境権条例事業として認定し、飯田市再生可能エネルギー推進基金から10,000千円の貸し付けを行いました。 2 千代地区のマイクロ水力事業は、29年度末をもって実証実験を終え、地元関係者と協議した結果、発電機器一式を移管することを決定しました。伊賀良井でのマイクロ水力事業は、平成30年度途中まで昨年同様に、継続的に実証実験を行い、その後本格的な売電事業を行うため準備を進めます。 3 低炭素な駅周辺整備のためのリニア駅周辺エネルギー自立可能性調査を行いました。	小沢川小水力発電事業化支援	2,610			
千代地区マイクロ水力事業化検討			394				
リニア駅周辺エネルギー自立可能性調査			5,357				
その他の経費			0				
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	平成32年度実績
	かみむら小水力(株)経営会議への参画	回	4	48			
	マイクロ水力発電事業化検討回数	回	26	12			
	リニア駅周辺エネルギー自立可能性調査実施	回	0	1			
	リニア駅周辺整備検討回数	回	4	6			
29年度決算(千円)	予算額	9,163	特定財源内訳及び補足事項				
	決算額	8,361	(そ)ふるさと寄附金				
	財源の状況	国庫支出金	0				
		県支出金	0				
		地方債	0				
		その他	1,594				
一般財源	6,767						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	4	1	5	19	5	9,163	8,361	新エネルギー推進リーディング事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		小沢川小水力発電事業は、より事業性を高めるため見直しを行いました。そのため、再度許認可取得の関係機関協議を行う必要があります。また、会社は適切な時期に資金調達を行う必要があり、今後も市の積極的な支援が必要となります。また、千代マイクロ水力事業は、実証実験を終え、設備等の地元関係団体への移管を進めます。伊賀良井マイクロ水力事業は事業化を目指すため、安定的な事業ができるよう検討を進める必要があります。							
上記の課題解決のための有効策		小沢川小水力発電事業は、早期に関係機関との協議を進める必要があります。また、資金調達についても市の基金貸出を行い、継続的な支援を行います。千代マイクロ水力事業は、覚書を締結し円滑な移管を進めます。伊賀良井マイクロ水力事業は、事業化に向けた協議を進め、地域環境権条例の認定に取り組みます。							
次年度に向けての取り組み		小沢川小水力発電事業は、許認可協議を進め事業化に取り組む他、市からの基金貸付け手続きを進め、会社の事業資金調達のための融資交渉の支援を行います。千代マイクロ水力事業は、覚書の締結に取り組みます。伊賀良井マイクロ水力事業は、地域環境権条例の認定手続きを進めつつ、庁内関係部署との調整を図ります。							